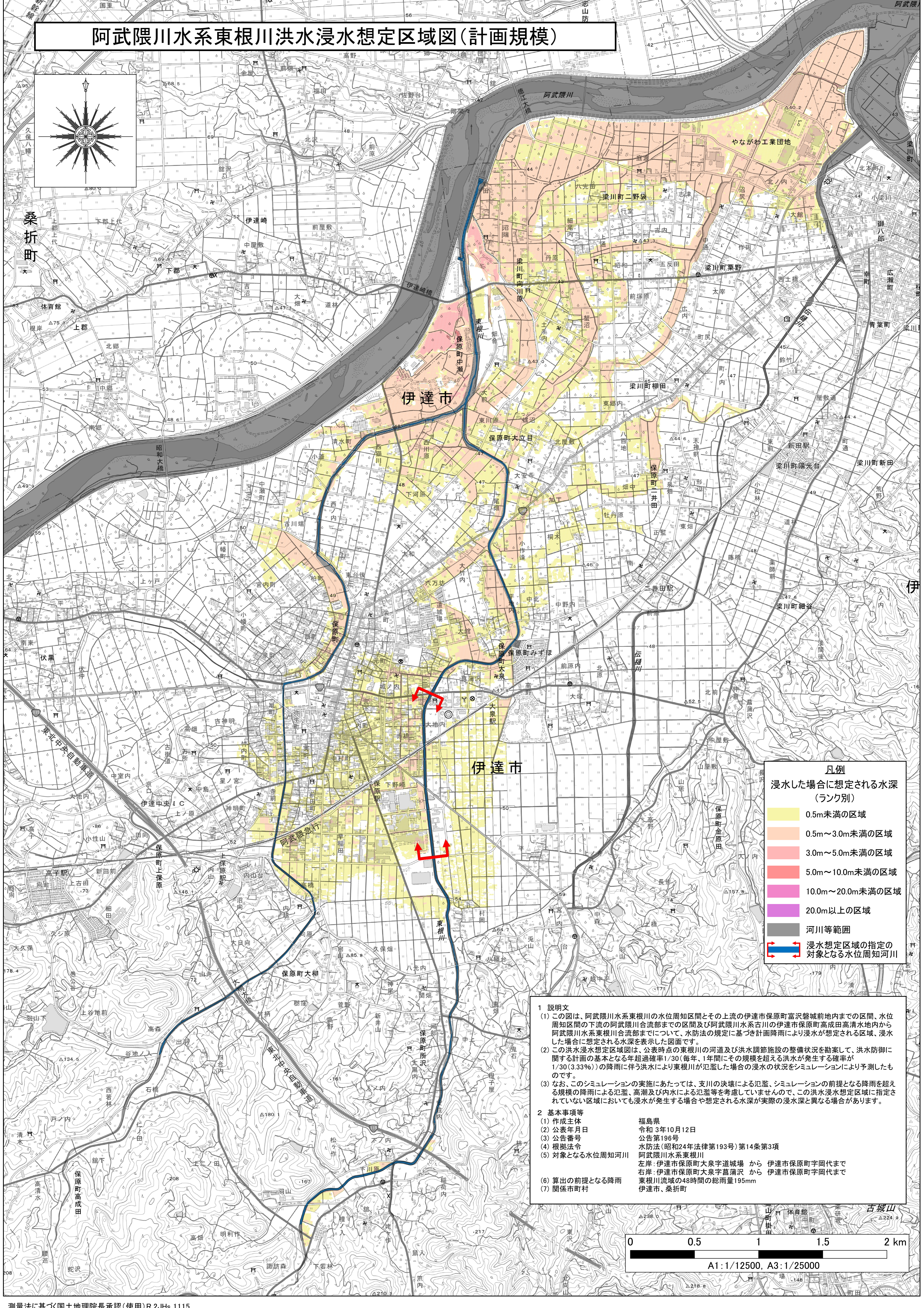
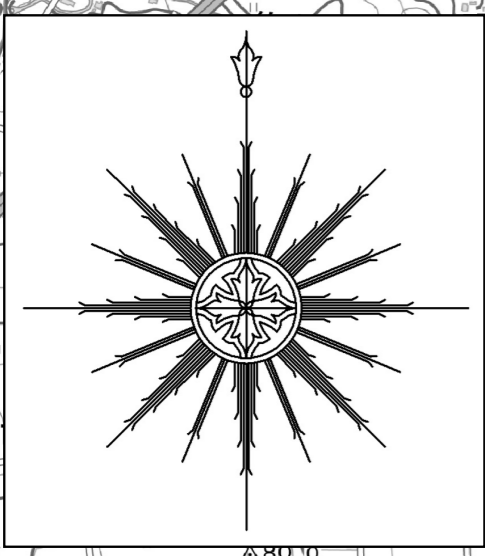


# 阿武隈川水系東根川洪水浸水想定区域図(計画規模)



**凡例**

浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知河川

**1 説明文**

(1) この図は、阿武隈川水系東根川の水位周知区間とその上流の伊達市保原町富沢磐城前地内までの区間、水位周知区間の下流の阿武隈川合流部までの区間及び阿武隈川水系古川の伊達市保原町高成田高清水地内から阿武隈川水系東根川合流部までについて、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の東根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.33%))の降雨に伴う洪水により東根川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体 福島県  
 (2) 公表年月日 令和3年10月12日  
 (3) 公告番号 公告第196号  
 (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項  
 (5) 対象となる水位周知河川 阿武隈川水系東根川  
 左岸:伊達市保原町大泉字道城場 から 伊達市保原町字岡代まで  
 右岸:伊達市保原町大泉字富蒲沢 から 伊達市保原町字岡代まで  
 東根川流域の48時間の総雨量195mm  
 (6) 算出の前提となる降雨  
 (7) 関係市町村 伊達市、桑折町

